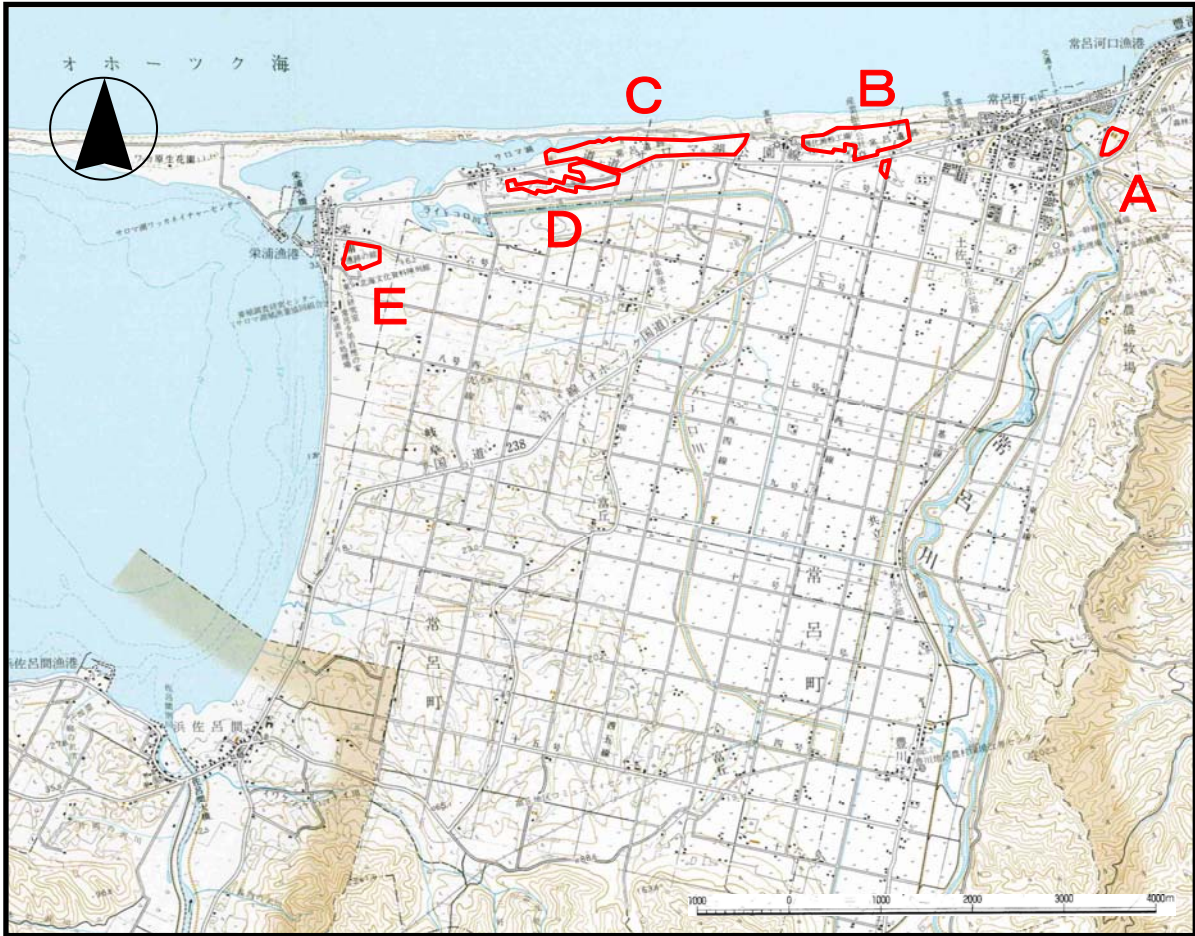


② 構成要素ごとの位置図と写真

○常呂遺跡（北見市）



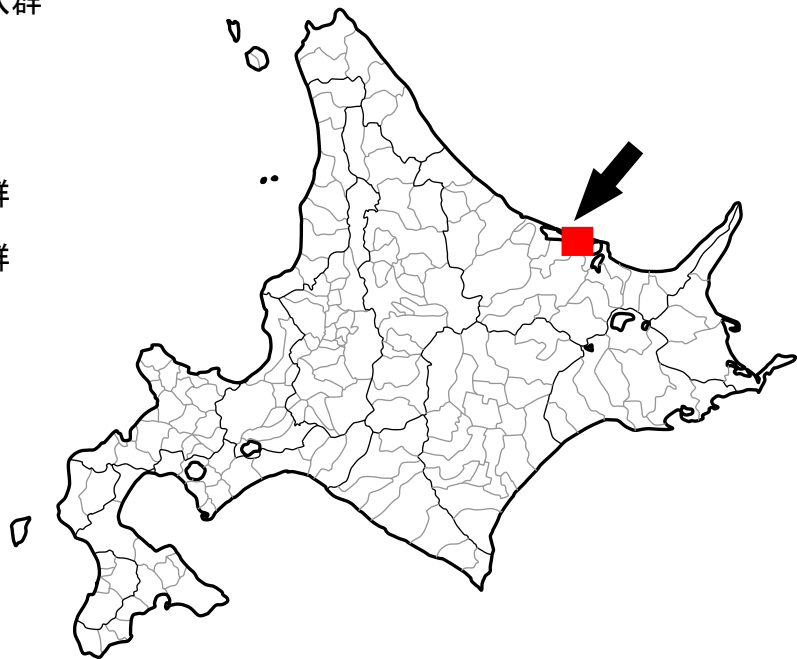
A : 常呂川右岸台地竪穴群

B : 常呂竪穴群

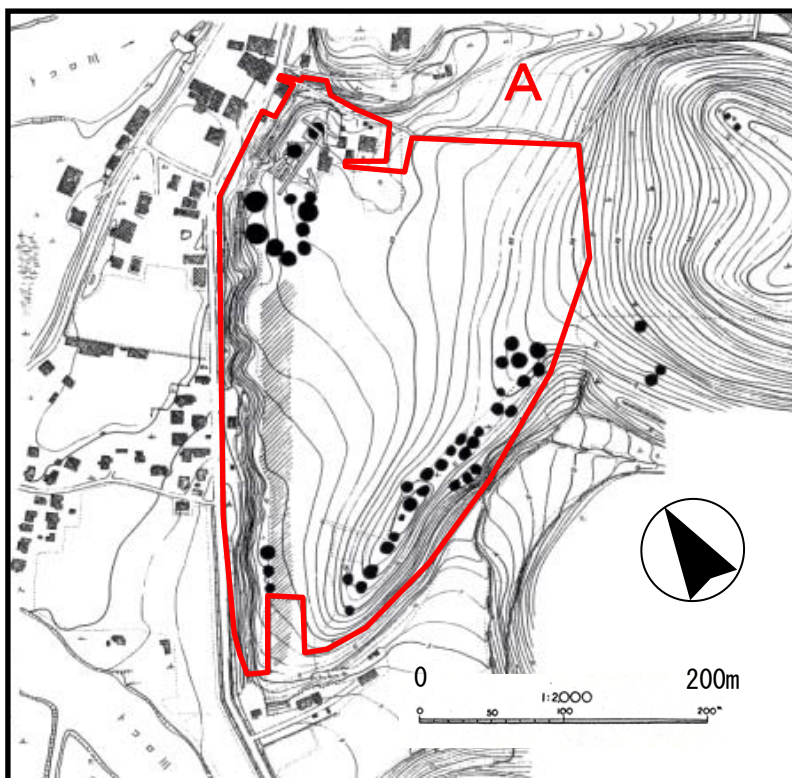
C : 栄浦第二遺跡

D : サロマ湖東岸竪穴群

E : 岐阜台地西部竪穴群

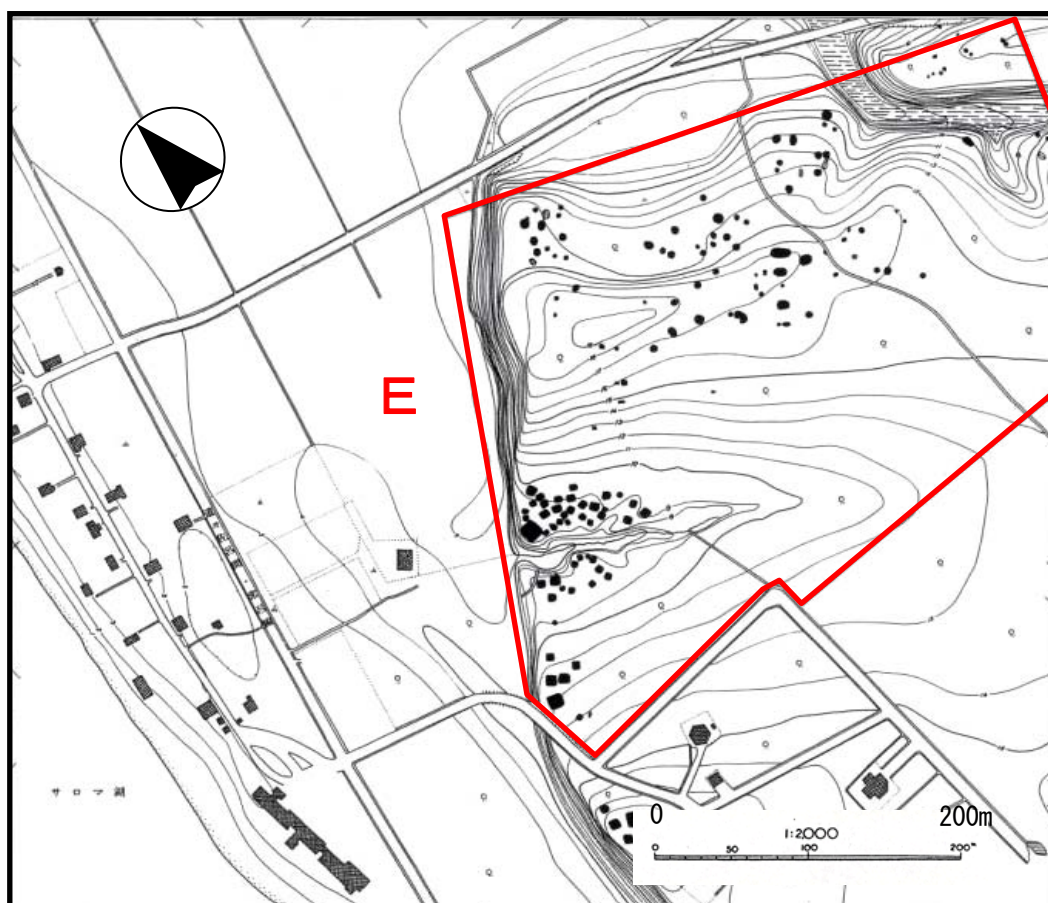


○常呂遺跡豎穴住居跡測量図①

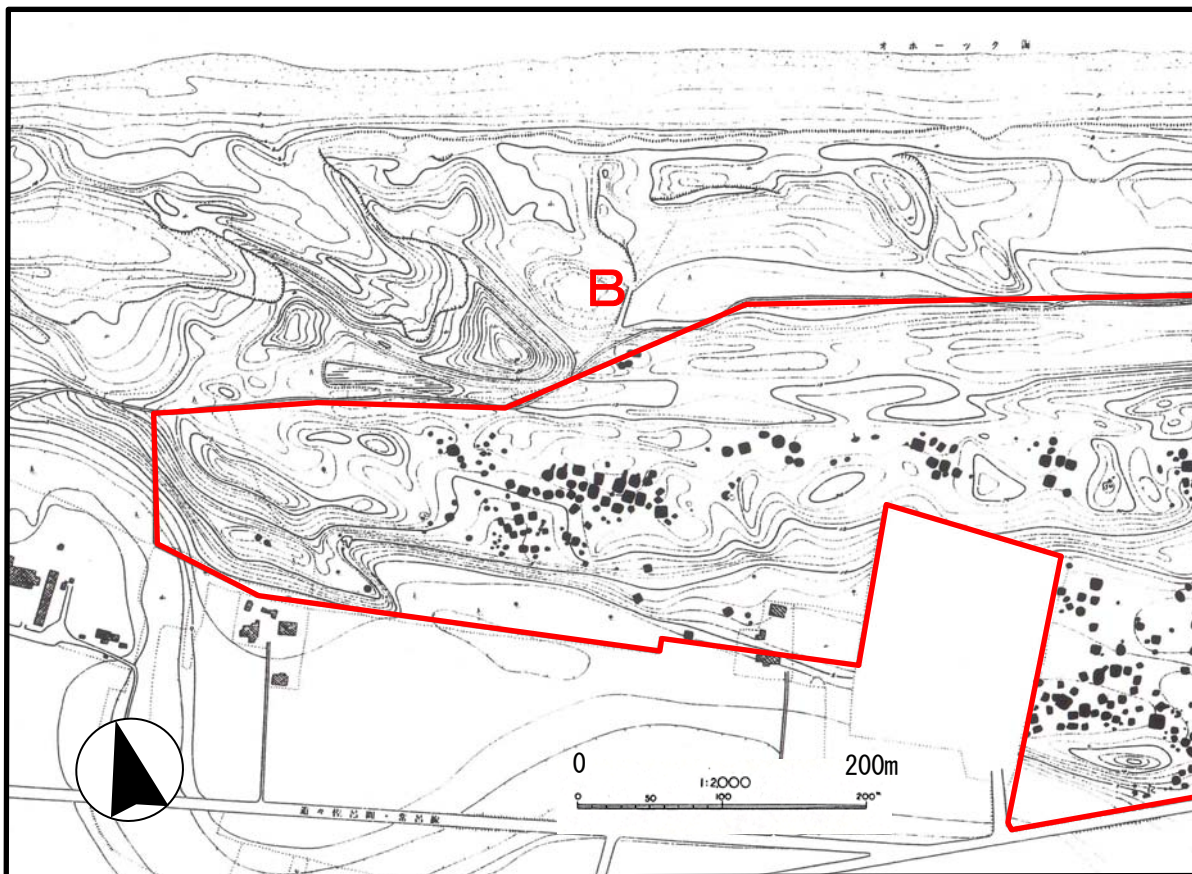


△常呂川右岸台地豎穴群

▽岐阜台地西部豎穴群



○常呂遺跡竪穴住居跡測量図②

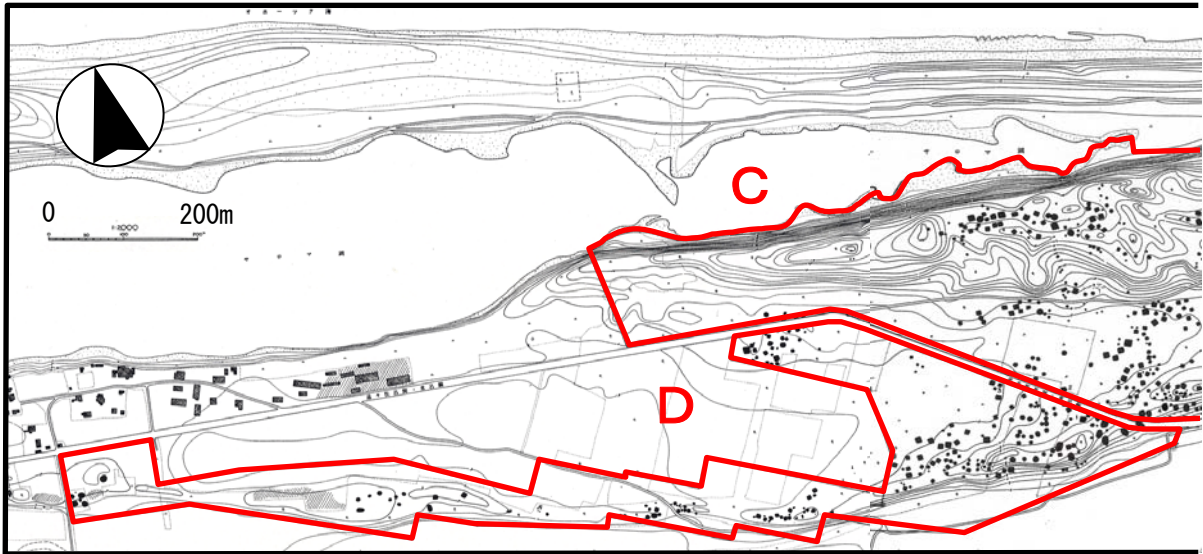


△常呂竪穴群（西部）

▽常呂竪穴群（東部）

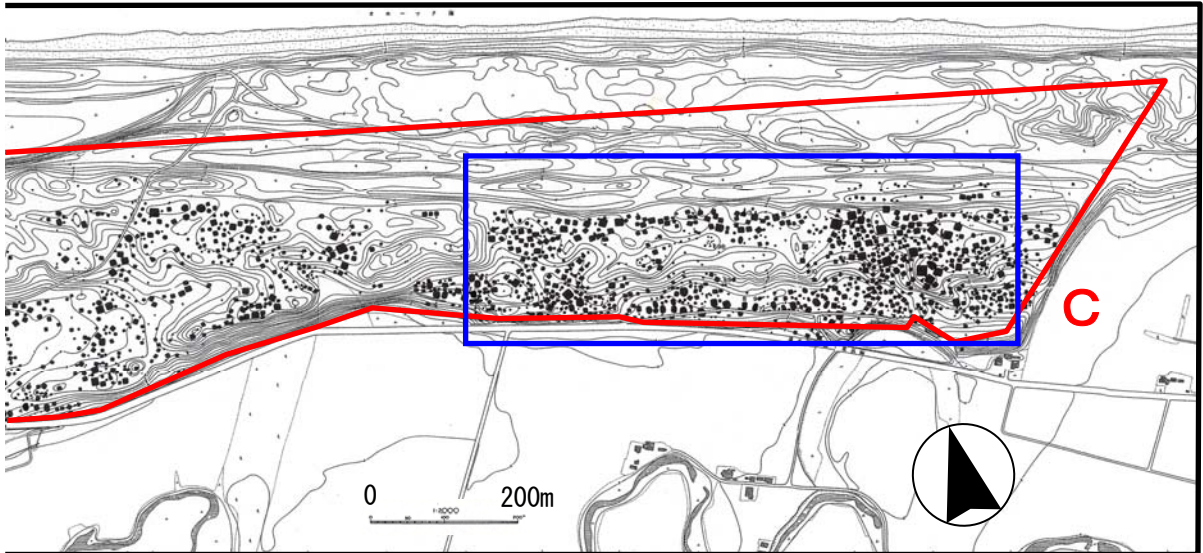


○常呂遺跡豎穴住居跡測量図③

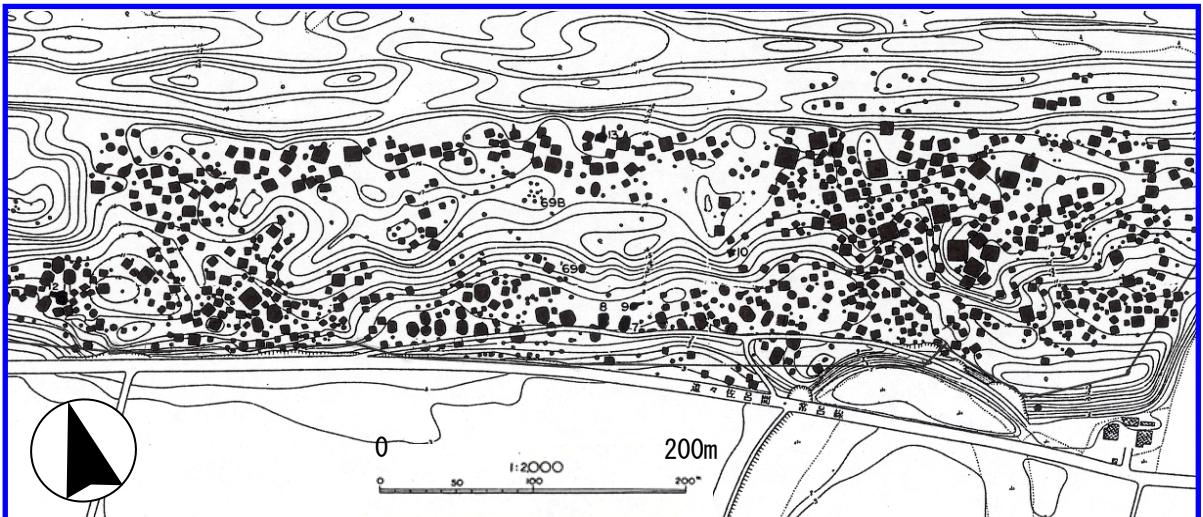


△サロマ湖東岸豎穴群・栄浦第二遺跡（西部）

▽栄浦第二遺跡（東部）



▽栄浦第二遺跡豎穴住居跡密集部



○常呂遺跡

残雪の豎穴住居跡群(栄浦第二遺跡)



擦文文化期の豎穴住居跡(岐阜台地西部豎穴群)



調査成果により復原した豎穴住居



オホーツク文化期の遺物
(栄浦第二遺跡)



青銅製帯飾り

オホーツク文化期の豎穴住居跡(常呂川右岸台地豎穴群)



熊の彫刻品